

歌舞伎座鑑賞日帰りバス旅行

日時：2024年1月25日(木) 7:00~19:00 参加人数：33名

大寒を過ぎ、日本最低気温の日とされる1月25日、ミュージッククラブ歌舞伎座鑑賞日帰りバス旅行が開催されました。朝7時過ぎに出発したバスは目立った渋滞もなく順調に歌舞伎座に到着しました。開場まで時間があつたため、バスガイドさんの機転で皇居の周りをバスでぐるりと一周。ガイドさんの解説を聞きながら、国会議事堂や大使館、北の丸公園、東京駅を眺める、まるで修学旅行のようで参加者の皆さまも楽しんでいました。

今年の歌舞伎座「壽 新春大歌舞伎」は、次代を担う若手5名の「五人三番叟」から始まりました。長唄囃子連中の演奏に合わせて堂々と舞う姿は、新春に相応しく華やかで気持ちの良い舞でした。続けて舞われた「英獅子」は、老練の芸の巧みさが一目でわかる素晴らしい舞台でした。

2幕目は、赤穂義士討入りの後日譚を描いた講談を尾上松緑が歌舞伎化した「荒川十太夫」。

始終緊迫した場面の中、荒川十太夫を演じた尾上松緑の語りの演技に圧倒されました。場面転換も多く、一瞬にしてピタッと舞台が整う



様子も見事でした。3幕目は「狐狸狐狸ばなし」。男女の化かし合いのものがたり。ころと表情が変わる、女房おきわにぞっこんの伊之助を演じる松本幸四郎や、テンポの良い役者陣の演技に笑いが絶えませんでした。二転三転する騙し合いは見応え十分。終盤に差し掛かるなかで、最初から騙されていたのかと驚けば、最後にもう一度騙される。大どんでん返しの結末に、幕が引かれるまで目が離せませんでした。歌舞伎鑑賞のあとは各々銀座を散策し、帰路につきました。心配された寒さの中でしたが、天候も良く、楽しい一日となりました。



訃報

佐野美術館 前理事長 渡邊妙子は
2月24日永眠いたしました
謹んで皆さまにお知らせ申し上げます
尚 葬儀はご親族のご希望により
近親者にて滞りなく相済ませました
生前中のご厚誼に深く感謝申し上げます

公益財団法人佐野美術館

佐野美術館 展覧会情報

没後5年 いのちの鼓動を描く
-日本画家・堀 文子
2024年 4月20日(土) - 6月9日(日)

村上康成の世界展 うみ・やま・かわに抱かれて
-絵本作家のワイルド・ライフ・アート-
2024年 6月15日(土) - 8月4日(日)

ミュージッククラブ会員 募集中

- 正会員：1万円
 - ゴールド会員：2万円
 - 特別会員：10万円
- ミュージッククラブでは会員を随時募集しています。年間パスポートの発行やショップでの買物1割引(商品によっては割引出来ない場合があります)、会員限定イベントの開催など様々な特典があります。詳しくはミュージッククラブ事務局 (TEL055-975-7278)までお問い合わせください。

※敬称略、50音順

新規入会者(2023年9月1日~)

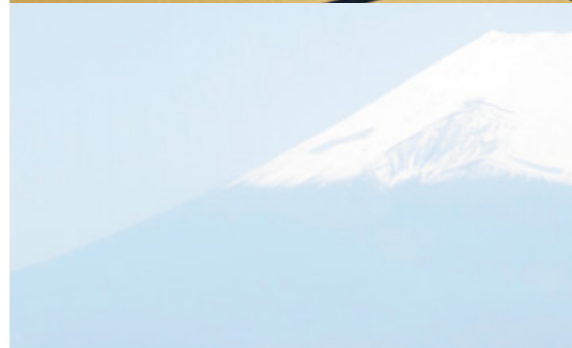
- 正会員 安藤宏通、伊丹玲於奈、勝野まり子、杉本美代子、鈴木君代、沈久美、富山美智子、永田裕二、中村百合子、藤江康儀、藤田治療院 藤田義行

ミュージック交歓

佐野美術館と皆さまをつなぐ



イベント スケジュール 2024



今年度開催されるイベントをご紹介します。皆さまのご参加をお待ちしております。

会員のつどい

日時：4月21日(日) 15:00~18:00
会費：2,200円(会員/一般共通)
定員：30名(要申込・先着順)
会場：佐野美術館講堂
出演：柳家緑太(落語家)

年度初めに行う総会「会員のつどい」。前年度の活動報告と新年度の活動計画の発表後、落語をお楽しみいただきます。令和6年度は柳家緑太さんをお招きし、演目を2題ご披露いただきます。落語家の柳家緑太さんは、2009年に柳家花緑師匠に弟子入りし、2014年に二ツ目に昇進しました。巧みな話術や表現力に大笑い間違いなし。是非ご参加ください。

落語鑑賞の後には、柳家緑太さんも交え懇親会を行います。会員同士の交流はもちろん、緑太さんから落語の世界のお話も伺ってみましょう。



第19回ミュージッククラブ ゴルフ大会

日時：5月23日(木) 8:00~17:00
会費：会員2,200円 一般3,300円
プレー代：8,500円
定員：16名(4名×4組)
会場：芦の湖カントリークラブ

佐野美術館創立者・佐野隆一翁ゆかりの歴史と伝統のあるゴルフ場、芦の湖カントリークラブで開催する会員親睦ゴルフ大会です。富士箱根国立公園内に位置し、晴れた日には富士山、駿河湾の絶景が広がります。コースは適度なアップダウンを繰り返す自然の地形を活かした丘陵コース。アウト・インともに変化に富んでおり面白みのあるコースです。プレー後の表彰式では、参加者全員に美術館ならではの賞品をご用意しております。ピギナーや女性の方もお気軽にご参加ください。



芸術鑑賞 日帰りバス旅行

日時：7月4日(木) 7:00~19:00
会費：会員12,100円 一般14,300円
定員：40名(要申込・先着順)

美術館を巡りながら、会員同士の交流や美術に関する見識を高める芸術鑑賞日帰りバス旅行。令和6年度は、山梨県の韮崎大村美術館と山梨県立美術館を訪れます。韮崎大村美術館は2015年にノーベル生理学・医学賞を受賞された大村智博士が、出身地の韮崎市に自身が長年にわたって蒐集してきたコレクションをもとに開館した美術館です。山梨県立美術館では、コレクション展(「ミレー館」、山梨ゆかりの作家たちの作品を中心とした「テーマ展示室」、甲府市出身の作家萩原英雄の作品やコレクションを紹介する「萩原英雄記念室」)を鑑賞します。ランチは、ワイナリーを併設するレストランボルドーでコース料理をお召し上がりいただきます。本場の甲州ワインもお楽しみいただけます。多くの芸術に触れる一日を過ごしてみませんか。

十三夜の宴

日時：10月15日(火) 17:00~20:00
会費：会員4,400円 一般6,600円
定員：70名(要申込・先着順)
会場：佐野美術館庭園内
※雨天の場合は中止
出演：雨ふらしカルテット



2023年度の様子

十三夜の夜に開催する月と音楽を楽しむ「十三夜の宴」。佐野美術館の敷地内にある国の登録有形文化財「隆泉苑」の庭園で行う野外コンサートです。ギターやフルートなど、毎年ジャンルを変え、幅広い音楽をお届けしております。月明りの下、ご家族・ご友人と一緒に美しい調べをご堪能ください。普段入ることのできない夜の庭園も、ライトアップによる幻想的な美しさが見どころの一つです。恒例の懇親会や抽選会も行います。

館蔵品 特別鑑賞講座

日時：11月中のいずれか1日 日本刀編
令和7年2月中のいずれか1日 屏風編
14:00~15:30
会費：日本刀編 会員:3,300円
一般:4,400円
屏風編 会員:2,200円
一般:3,300円
定員：20名(要申込・先着順)
会場：佐野美術館

佐野美術館の収蔵品を会員の皆さまにじっくり堪能していただく館蔵品特別鑑賞講座。学芸員の解説とともに、普段展示ケース越しでしかご覧いただけない当館の作品を間近でご鑑賞いただけます。佐野美術館でも展示する機会の少ない作品を鑑賞できる貴重な機会です。是非ご参加ください。



2023年度の様子

2023年度下半期 活動報告 イベントレポート

2023年度下半期には3つのイベントが開催されました。

十三夜の宴

日時：2023年10月27日(金) 17:30~20:00
会場：佐野美術館庭園内
参加人数：77名

ジュリエットは、愛の誓いを満ちたり欠けたりする「不実な」月に懸けてはならないと嫌厭したけれど、今宵の月はロミオが言葉にのせた「果樹の梢を金色一色に染める清浄な月」のようであった。つまりは古の文学を思い起こさせるほどにロマンチックな月夜であったのだ。さて、そんな清らかな月明りの下で奏でられたのは「フラメンコロイド」さんによるフラメンコ音楽。生活の中に流れる時間はゆったりとしているのに、ひとたび袖振り合えば身も心も支配されてしまいそうな情熱を持ち合わせるスペインのイメージを、私たちは音楽を通して想像した。渡る風に揺れる梢のようにたゆたう歌声は胸に染みこみ、爪弾くギターの調べと独特なリズムは、内なる思いを躍動させた。手拍子、足拍子、掛け声、そして大歓声と、全身で謳歌したひとときであった。日本の良き伝統を継承する場所で異国の音楽を鑑賞するというこの企画、きっと皆様にもご満足いただけ、忘れられぬ一夜になったのではないだろうか。時が過ぎても、月を見上げた私の耳元にフラメンコギターの旋律が微かに残っているように。
(ミュージッククラブ運営委員 泉明寺 みずほ)



館蔵品特別鑑賞講座 ～美濃焼編～

日時：2024年2月18日(日) 14:00~15:30
会場：佐野美術館庭園内「隆泉苑」
参加人数：11名

今回の講座のテーマは「美濃焼」。講師の山本貴子学芸員から美濃焼の歴史や特徴、種類などを伺った後、美術館所蔵の作品を鑑賞するという流れです。美濃焼の歴史は古く、7世紀ころに須恵器の製造法が美濃地方に伝わったのが始まりで、釉薬や窯などが時代につれ変化していきます。山本学芸員は現地の窯跡を訪れたことがあり、撮影した写真を何枚も見せてくださいました。歴史の中で注目すべきは安土桃山時代。茶の湯が流行し、信長、秀吉の保護の下、志野、織部、瀬戸黒、黄瀬戸といった日本を代表する焼き物が作られました。さて、いよいよ美濃焼の鑑賞です。志野3点、織部4点、美濃伊賀1点の計8点。水指、茶碗、茶入、向付、角鉢が並んでいる光景は圧巻。黒織部の斬新で力強いデザインは元気が湧いてくる感じ。一方、志野の優しい色と絵柄は心癒されました。当日は山本学芸員の分かりやすい説明により、美濃焼についての理解が深まったこと、また美術品を直接手に取って鑑賞するという大変貴重な経験ができました。
(ミュージッククラブ運営委員 野村 晴香)

